

福島第一原子力発電所 1号機原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果 < 1/3 >

参考値

(データ集約 : 1/18)

| 採取場所 | 1号機原子炉建屋上部 (カバー排気系フィルター入口) (粒子状フィルタ) | | 1号機原子炉建屋上部 (カバー排気系フィルター入口) (チャコールフィルタ) | | 1号機原子炉建屋上部 (カバー排気系フィルター出口) (粒子状フィルタ) | | 炉規則告示濃度限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度) |
|------------------|--|-------------|--|-------------|--|-------------|---|
| 試料採取日時刻 | 平成25年1月8日 7時41分 ~ 8時41分 | | 平成25年1月8日 13時50分 ~ 14時00分 | | 平成25年1月8日 10時48分 ~ 11時48分 | | |
| 検出核種 (半減期) | 試料濃度 (Bq/cm ³) | 倍率 (/) | 試料濃度 (Bq/cm ³) | 倍率 (/) | 試料濃度 (Bq/cm ³) | 倍率 (/) | |
| I-131 (約8日) | ND | - | ND | - | ND | - | |
| Cs-134 (約2年) | 6.7E-06 | 0.00 | ND | - | ND | - | 2E-03 |
| Cs-137 (約30年) | 1.2E-05 | 0.00 | ND | - | ND | - | 3E-03 |

. E- とは、 . × 10⁻ と同じ意味である。

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を 1 と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約4E-6Bq/cm³、Cs-134が約9E-6Bq/cm³、Cs-137が約1E-5Bq/cm³。

粒子状のI-131が約7E-7Bq/cm³、Cs-134が約1E-6Bq/cm³、Cs-137が約1E-6Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

(データ集約：1/18)

| 採取場所 | 1号機原子炉建屋上部 (カバー排気系フィルター出口) (チャコールフィルタ) | | 1号機原子炉建屋上部 (カバー北西コーナー) (粒子状フィルタ) | | 1号機原子炉建屋上部 (カバー北東コーナー) (粒子状フィルタ) | | 炉規則告示濃度限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度) |
|------------------|--|----------------------------|--|----------------------------|--|-------------|---|
| | 試料採取日時刻 | 平成25年1月8日 13時27分～13時37分 | 平成25年1月8日 11時46分～12時46分 | 平成25年1月8日 10時45分～11時45分 | 試料濃度 (Bq/cm ³) | 倍率 (/) | |
| 検出核種 (半減期) | 試料濃度 (Bq/cm ³) | 倍率 (/) | 試料濃度 (Bq/cm ³) | 倍率 (/) | 試料濃度 (Bq/cm ³) | 倍率 (/) | |
| I-131 (約8日) | ND | - | ND | - | ND | - | 1E-03 |
| Cs-134 (約2年) | ND | - | 4.1E-06 | 0.00 | 4.6E-06 | 0.00 | 2E-03 |
| Cs-137 (約30年) | ND | - | 6.5E-06 | 0.00 | 7.7E-06 | 0.00 | 3E-03 |

. E- とは、. × 10⁻ と同じ意味である。

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を 1 と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約4E-6Bq/cm³、Cs-134が約8E-6Bq/cm³、Cs-137が約1E-5Bq/cm³。

粒子状のI-131が約6E-7Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

参考値

(データ集約 : 1/18)

| 採取場所 | 1号機原子炉建屋上部 (カバー南西コーナー) | | 1号機原子炉建屋上部 (原子炉建屋オペフロ面開口部) | | 1号機原子炉建屋上部 (使用済燃料プール天井部) | | 炉規則告示濃度限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度) |
|------------------|-------------------------------|------------------------------|-------------------------------|----------------------------|-------------------------------|-------------|---|
| | 試料採取日時刻 | 平成25年1月8日 12時47分 ~ 13時47分 | 平成25年1月8日 9時43分 ~ 10時43分 | 平成25年1月8日 8時42分 ~ 9時42分 | 試料濃度 (Bq/cm ³) | 倍率 (/) | |
| 検出核種 (半減期) | 試料濃度 (Bq/cm ³) | 倍率 (/) | 試料濃度 (Bq/cm ³) | 倍率 (/) | 試料濃度 (Bq/cm ³) | 倍率 (/) | |
| I-131 (約8日) | ND | - | ND | - | ND | - | 1E-03 |
| Cs-134 (約2年) | 2.4E-06 | 0.00 | 2.1E-06 | 0.00 | 8.1E-06 | 0.00 | 2E-03 |
| Cs-137 (約30年) | 4.2E-06 | 0.00 | 4.0E-06 | 0.00 | 1.6E-05 | 0.01 | 3E-03 |

. E- とは、. × 10⁻ と同じ意味である。

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を 1 と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出限界値は次の通り。

I-131が約7E-7Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

本測定は、粒子状の空气中放射性物質の核種分析を行った結果である。